

# 資源回復計画推進事業

## ヒラメ釣獲試験

吉田雅範・高橋宏和

### 目 的

ヒラメは青森県沿岸の全域で漁獲され、本県太平洋海域では刺し網、定置網、釣り及び底曳網で漁獲される重要魚種である。しかし本県太平洋南部海域では、秋季に刺し網により小型魚が非常に多く混獲され、漁法の性格上、小型魚の再放流が難しいことから、資源管理上の問題となっている。このため資源管理方策の一つとして、へら曳き釣りによるヒラメの釣獲試験を実施し、釣り漁法への転換の可能性を探る。

### 材料と方法

平成21年7月～9月の3ヶ月間、市川漁協に所属する漁業者3名でへら曳き釣りによるヒラメ釣獲試験を実施した。現場での記録項目は、操業場所、水深、操業時間、全長別漁獲尾数とした。

また、釣獲されたヒラメの全長から体重を下記の式<sup>1)</sup>より推定し、三沢市漁協の一本釣り活魚の銘柄別単価を乗じることによって漁獲金額の推定を行った。

$$BW = 7.647 \times 10^{-3} \times TL^{3.05834} \quad BW: \text{体重(g)}, TL: \text{全長(cm)}$$

### 結 果

表1に月別水深別の漁獲尾数、操業時間、1時間当たり漁獲尾数(CPUE)及び平均全長を示した。1時間当たりの漁獲尾数は月平均で5.0～5.6尾であり、水深ごとに見ると6尾を越える時期があった。月別水深別の平均全長は27～37cmで、水深が深いほど平均全長が大きい傾向が見られた。

表2に平成21年に試験操業した日数と1日当たりの漁獲金額を月別に示した。漁獲日数が5日未満の月を除いても、漁獲金額は月平均で2,000円台～27,000円台と個人差が大きかった。

### 考 察

図に平成19年から継続して試験を実施している漁業者A、Bと平成19年に試験操業に参加したヒラメ釣り専門漁業者Cの1日当たりの漁獲金額を月平均で示した。漁業者Aの1日当たりの漁獲金額は徐々に増加し、平成21年8月に27,000円で最高となった。ヒラメ釣り専門漁業者Cの1日当たりの漁獲金額は約19,000～29,000円(平成19年)であり、操業年を無視して単純に両者を比較すると、漁業者Aの最高漁獲金額は専門漁業者Cに匹敵していた。技術の習得が早い漁業者は数年で釣り専門漁業者に匹敵するような水揚げをすることが分かった。また、聞き取りによると市川地区で刺し網により1日で漁獲できる金額は2万円程度であり、漁業者Aの最高漁獲金額はこれを上回る金額であった。未経験者でも経験を積むことで刺し網と同程度の漁獲金額を得ることは可能と考えられた。実際に三沢市漁協のヒラメ一本釣り漁獲量は平成20年7トン、平成21年13トン(当研究所調べ)と増加しており、太平洋南部でヒラメ釣りが普及していることが推察された。

しかし、聞き取りによると刺し網と釣りの両方を行う漁業者は増加しているにもかかわらず、刺し網を廃業してヒラメ釣りに転換した漁業者はいない。釣りには再放流可能、初期投資が安い、活魚で出荷できる、刺し網よりも水揚げ単価が高い、漁場の移動が容易、大型クラゲやヒラツメガニの影響を受けない、網はずしの手間がかからない等のメリットがあるが、技術の

個人差が大きい、漁期が夏場に限定される、燃料費がかかる等のデメリットがある。釣りの技術普及が必要となるが、夏場だけでも刺し網からヒラメ釣りに漁法転換することで資源管理が図られるものと考えられた。

表1 ヒラメの釣獲試験結果

○漁獲尾数(尾)			
水深(m)	7月	8月	9月
10	643	95	
20	6	48	112
30	8	704	374
40		203	44
合計	657	1,050	530

○操業時間(分)			
水深(m)	7月	8月	9月
10	7,095	900	
20	510	1,260	1,590
30	300	6,780	3,555
40		2,370	1,080
合計	7,905	11,310	6,225

○1時間当たりの漁獲尾数(尾/時間)			
水深(m)	7月	8月	9月
10	5.4	6.3	
20	0.7	2.3	4.2
30	1.6	6.2	6.3
40		5.1	2.4
合計	5.0	5.6	5.1

○平均全長(cm)			
水深(m)	7月	8月	9月
10	31	27	
20	34	30	28
30	30	37	31
40		34	31

表2 平成21年漁業者別月別漁獲日数と1日当たりの平均漁獲金額

○漁獲日数(日)			
	A	B	C
7月	13	10	4
8月	16	8	7
9月	15	1	6

○1日当たりの平均漁獲金額(円)			
	A	B	C
7月	13,301	5,117	655
8月	27,392	12,890	2,725
9月	9,778	3,384	4,185

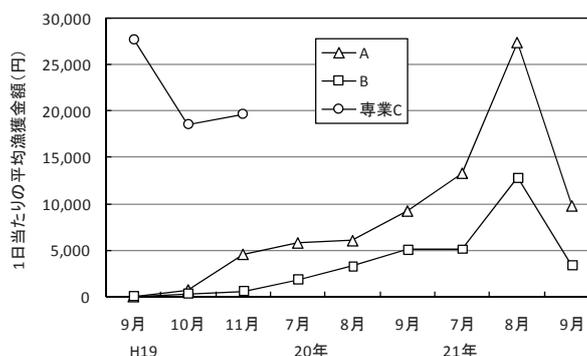


図 1日当たりの平均漁獲金額の推移

## 引用文献

- 1) 太平洋北ブロック資源管理型漁業推進協議会 (1994) : 太平洋北ブロック資源管理指針